夕刊 常磐毎日
発行所
平市田町75番地
常磐毎日新聞社
電（代表）2104・2105番

おすすめできる
毛布と毛糸
トーア・スズラン
洋品の中野
平・2 電2053

御用納め前に判決

きょう窃盗傷害など七件

平地裁支部では、あすの御用納めを前に、受理審理中の事件に対し、二十六日二件きょう二十七日は午前中に五件、午後から二件、計九件の判決言渡しを行なつて裁判所も新年を迎えることになつた。業務上過失致死、同過失傷害、道交法違反、窃盗、傷害、恐喝など五件の判決公判を開き、小河裁判長係りでそれぞれ判決を言渡された。

◇窃盗、道交法違反▽勿来市山田町字東作一三五無職平出茂宗(三三)＝懲役一年二月、三年執行猶予（即決）＝十月八日午後六時二十分ころ勿来市植田仁井田町字月下二〇根本正一さん方から原動機付自転車一台時価一万円相当を窃取した。このほか自転車二台一万二千円、原動機付自転車一台二万円、カメラ一台五千円、トラック用ホイル一個二千五百円。また平出は無免許でトラックを運転していた。

◇恐喝▽磐城市江名字北町九漁夫佐藤剛(三五)＝懲役一年、三年執行猶予（即決）＝三十四年七月十一日午後七時ころ磐城市中之作字川岸の中之作魚市場付近で同市小名浜漁夫佐々木平八郎さん(三二)に対し因縁をつけ手拳で顔面を殴つた上、さらに襟首をつかんで「海に落すぞ」と脅迫し「酒を買え」と酒一升を喝取した。

◇傷害▽勿来市酒井町字出蔵二〇土工佐藤利一(三五)＝求刑通り懲役一年＝十一月二十四日午後一時半ころ同市酒井町字出蔵二〇荒川肉店こと荒川福弥さん方前の路上で家主の勝橋史江男さん(三二)に対し借家の修理方を頼んだところ拒否されたのでふんがいして、荒川肉店から肉切包丁を持ち出し、勝橋さんの腹部を突き刺し全治三カ月間の重傷を負わせたもの。

◇業務上過失致死▽内郷市宮町滝七、運転手星武(三七)＝禁固一年、三年執行猶予、罰金五千円（即決）＝昨年十一月十六日午後五時五十分ころ内郷市御厩町八合五地内の国道で、酒に酔つて三輪車を運転し後部荷台に内郷市高坂町立野二〇無職本多きくのさん(四九)ほか数人を乗せて平方面から常磐市方面に向け進行中、ハンドルの操作を誤まり反対方向から走つてきた、好間村榊小屋字江上七三運転手柏原豊美さん(三七)の運転するトラックと接触した。このため荷台に乗つていた本多さんは頭部を強く打ち頭部骨折脳底挫傷の重傷を負い、内郷市共立病院に入院させ加療していたが、ことしの七月五日午前六時十分ころ死亡したもの。

◇業務上過失傷害、道交法違反▽磐城市岡小名字御代坂二、運転手青戸文男(三三)＝禁固六月、二年執行猶予（即決）＝四月二十日午後四時半ころ磐城市で大型トラックを無免許で運転中、同市字甚太郎東地内の国道で同所の会社員村田信さんの次男信一ちゃん(二つ)が道路を横断しようとしてかけ出したのを認めたが間に合わず、はね飛ばした。このため信一ちゃんは転倒し、頭部打撲で三カ月間の重傷を負わせた。さらに左側を同一方向に自転車で進行中の磐城市玉露字山下三八農業、東海林信勇さん(五三)も追突され顔面挫創で一カ月の重傷を負わせたもの。

農業実習生を派遣

高校卒者九十名を募集

平市はカリフオルニア派遣農業実習生を一月十一日まで募つている。全国から九十人が派遣されるが、一月二十八日に県庁で選考、三月下旬か四月上旬に出発して一年間実習する。資格は農業高校卒以上の二十一歳から三十歳までの男子身長一・六米、体重五十五キロ以上、農業従事者か農業技術者となつている。十カ月間はアメリカの農家に配属されて実習、毎月の手当として七万五千円が支給されるので七十五万円の収入で渡航旅費食住費などを楽にまかなえる。なお詳細は平市農林水産課で問い合わせること。

磐城二高の上棟式

内郷市の私立磐城一高（山崎啓哲校長）は平市南白土字勝田地内に女子高校「磐城第二高校」の建設を計画していたが、このほど上棟式を行なつた。新校舎は延べ千平方米、木造モルタル造り、工費千七百五十万円で第一回募集人員は三百三十人で三月はじめに入学試験、四月開校の予定。

天気予報

「今晩」南のち北西の風、晴れたり曇つたり

「あす」西寄りの風晴、山沿いは時々曇

「海上」今晩、あすとも風波ある

農家の結婚問題

行き詰り打開策を協議

平市農業青年結婚問題対策協議会は二十六日午後二時から市役所議員控室で開き、さきに行なつたアンケート結果の分析と今後の方針などについて協議した。アンケートの結果である農村に嫁ぎたくないという女性が八十八%ということを取りあげ、このままの状態だと農村の結婚問題はますます暗影を投げ、行き詰まりという事態まで生じる恐れがあることから、積極的行動を進めなければならないとして未婚者カードの整備をして二十歳から二十五歳までの実数と家庭状況を把握するほか、支部が一月中に総会を開いて本部との連絡方法などを決めることになつたこれによつて新年度から本格的な結婚問題に取り組むことになつたもの。なおこれまで同協議会に結婚斡旋の申し込みをしてきたものは男が四十人、女二人でうち二組がまとまつている。

山田小で新校舎を建築

勿来市山田小学校と上山田小の両校は年々児童数が激減し、現在両校で六百人足らずという心細い状態。これというのも産炭地の不振で離職転移者の増加によるものである。市では学校経営上ゆるがせに出来ぬ重大事として前後策を考えた結果、両校を統合し適当地に新校舎を建設することに二十二日の最終市会に諮つた結果、工費概算七千万円の予算で鉄筋コンクリートの二階建校舎を三十八年度から着工することに決つた。建設地は未定だが、候補地は中心地山田町辰ノ口付近のたんぼ地帯と見られている。

漁夫婦人に乱暴

歳末警戒の警官逮捕

平署は二十七日午前零時四十分ころ平市薄磯字北町三六、漁夫鈴木徳次(三五)を暴行現行犯で逮捕した。調べだと鈴木は友人三人と平へ遊びに来て酒を飲み歩き、同時刻ころ平市田町六二住吉旅館前の路上で通行中の市内の主婦A子さん(五〇)に乱暴を働いたもので年末警戒中のお巡りさんに現行犯で捕つたもの。

閻魔帖

迎春も明るい表情

農村地帯も景気上昇

しばらくぶりで富岡町に足をのばしてみた。役所では忘年会が開かれていた。幾組も旅館や料理店に設宴されている。その一組は質素な会場を選んで所員だけ、部外者を招かないで、いわゆる水入らずの催しだつた。他人を招くことは、いろいろな弊害が伴なう。招かれた者は付きものの祝儀が必要だ。祝儀は大して問題でないにしても、公務員や会社員と違う一般人の暮れは一躯がいくつあつても足りないほど忙しい。

▼▼落ちついて忘年宴の酒を呑んでいられないのだ。それとて招かれれば顔だけは出さなければならない。その辺を考えたのだろう。出入りの関係者を除外して、遠慮気がねをせずに年を忘れる趣向のようだつた。師走とあつて街内は活気があるように見受けられた。

▼▼農村地区も米の豊作、たばこの豊作や買上げ価格の引上げなど、所得倍増にまではゆかずとも、いままでにない収益があり、相当農家の懐ろを潤うしているようだ。純農村地帯だけにいつも陽の目を見ない谷間だと嘆いていたのだが、潜在的な景気が出ている。底力がついてきたことは何よりで、よいお正月を迎えられることだろう。それなのに例の全奥工業の投産による波紋は街の話題となつていた。富岡町の被害高は二百余万円に過ぎないが、被害取引き先き十数軒に及んでいる。それも何年間の取り引きなら諦めもするが、初取り引きでいきなり踏み倒されたのが残念がつていた。

▼▼事務所を貸した老夫婦などは、八万余円の電話料が踏まれている。通話料だけならこれまでにかさみもしないが、各地への電報托送をやつていたのだそうだ。局からは待つたなしの催促をうけている。この支払いに苦しんでいるそうだ。振れ込みも堂に入つている。このへんの土建業者とは格が違います。県や町村相手ではありません。お国相手の事業です。世間ではとや角申しましても、工事金だけは引つくりいたしませんの、殺し文句で安心させていたそうだ。

▼▼この零細商店や他の被害者の対策がまだふるつている。どうしても思いきれない。町内には僧侶が七人いる。この坊さんを呼んで全奥社長の葬式を近くやろうという発案である。ところが社長一人を葬るべきではない。このようなイカサマ師を国が工事指名にした責任者を追及すべきである。どのような政治的な裏工作があるにせよ、指名した最終的な責任者東北地方建設局長も同時に葬式を行なうべきだと意見が一致したそうだ。それでもまだ恨みは晴れそうもない。これほど悪質な札付き業者を大道狭ましと大手を振らしノサばらせておく県監理課にも責任はありはしまいかと、恨みつらみが湧きたつている。

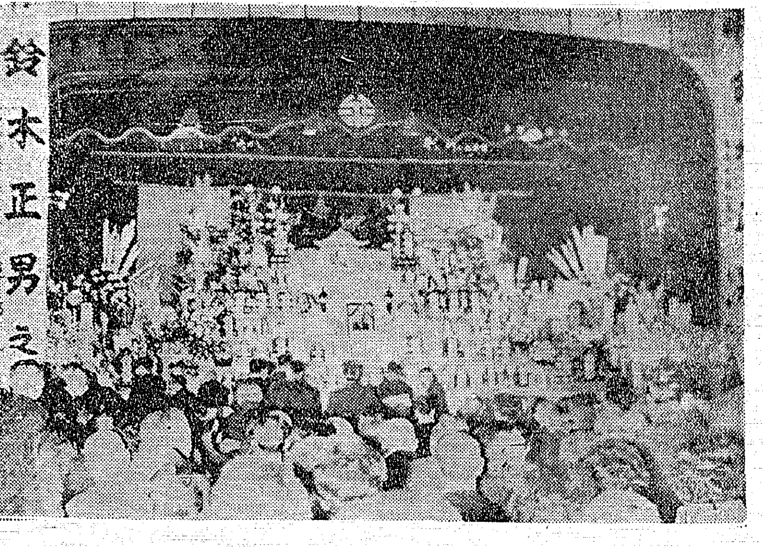
▼▼それに月日が経つにしたがつて、この悪徳社長の素性が耳に入つてくる。泣いても泣き切れないというのである。札つき会社ということは万々承知していながら引つかかつた側にも批判がある。あんな者を相手に取り引きするのは欲の皮が強すぎるからでは踏んだりけつたりの態である。

この一年

12月

バス問題が再然

平医師会々長 鈴木正男氏が急逝



（写真は故鈴木正男氏の告別式）

▼教職員の旅費問題などのあおりを喰い延期した本社主催の第八回石城一周駅伝が新春の一月二十日華々しく開催されることに決つた。コースは四倉―平―常磐―磐城―豊間―夏井―平間約九十キロにわたつているが、今回から新しい試みとして福島自衛隊などを特別招待するなど新趣好をこらすことになつている。

▼夏井川漁業協同組合は内水面漁業を観光面にも活躍しようとこんど丹後沢に五百人収容できる釣り場をつくり、魚類や水バショウを植えるほか、小野新町から小川に至る夏井川には関東北でもあまりみられないニジマスを放流するなど施設の拡充強化に乗り出している。完成すれば観光と釣場の新名所として脚光を浴びることになつている。

▼平市一丁目の尼子タクシー労組がストに突入した。これは二つの労組のうち片方が期末手当てを要求する職場大会をひらいたことから両組間に対立がおき第一組合長が第二組合員らに殴られたということが原因となつてストに入つたもの。その後このストは広がり、各組合の支援をはじめとして仲介策などがとられているものの組合と会社側の言い分にラチがあかず、依然としてストは続いている。このストによつて市内のタクシーは大巾に減り、利用者間からは一日も早い解決が望まれている。

▼平医師会会長、石城自由クラブ幹事長などの要職にあり、平市における政界で重きをなしていた鈴木正男氏が急逝した。同氏は縦横無尽な行動の持ち主だつた。頑固もので親切だつた。医師としては患者とともに生き社会事業のためには身をもつて尽した。政治的には陰の実力者としてその有在は重く自他共に認められていただけに、この急逝はいたく惜しまれている。

▼暮もおしせまつた二十一日、平市で水道断水という緊急事態が生じた。これは寡の内揚水ポンプ場の取水パイプ故障によるものだつた。日常生活に直接響く水道だけにその騒ぎは大きく一般家庭をはじめ飲食店、浴湯などは大打撃を受けた。市水道部は徹夜で復旧作業に当たり、仮給水による給水をはじめて一応解決させたが、完全復旧は年内一杯かかる模様である。こうした時水の重要性をしみじみと味わうことができる。

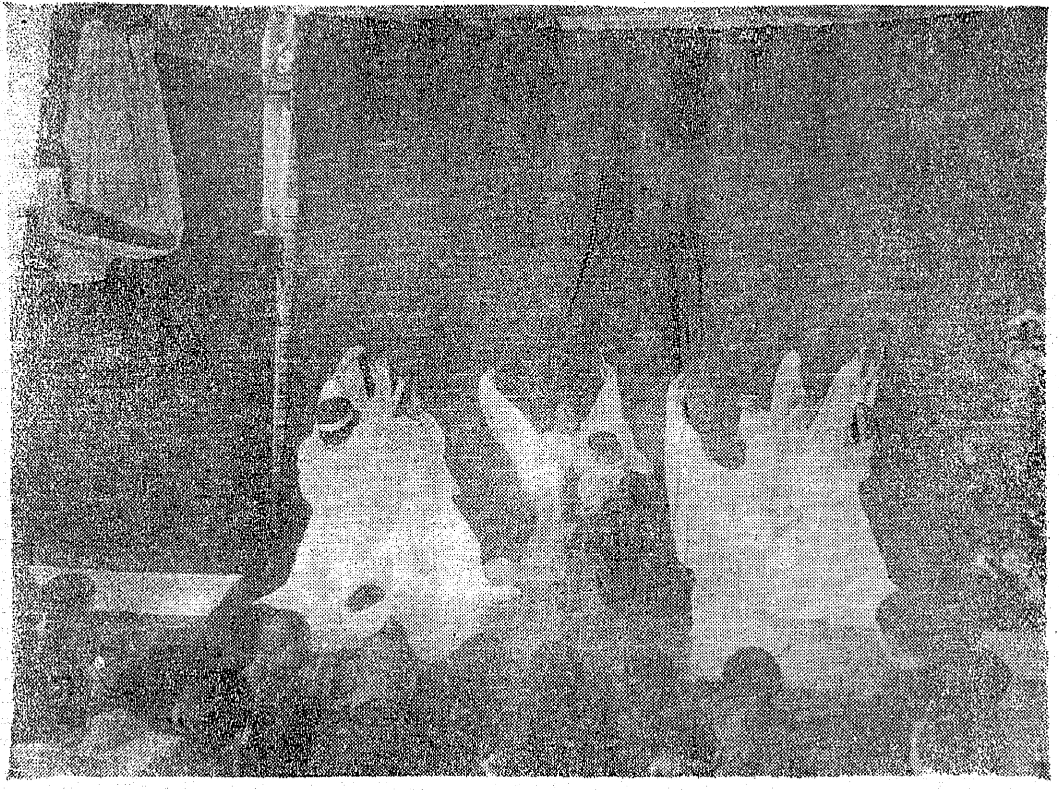
▼平市が十二月市議会で「石城地区市町村合併促進」が決議された。これは新産都市の指定が来年一月中に決定される中央情報にもとずき、指定の前提条件である市町村の合併を事前に行ない、常磐地区の指定実現をめざし、平市が全市町村に呼びかけて合併を促進させようとして決議したもの。

▼常磐市議会で公金流用問題が取りあげられ波紋を投げた。これは乗用車購入について一部に常磐営砿のヒモつき購入とか、市議会議員が八十余万円の公金流用があるというワワサが問題化したものである。この問題につき磯野市長は「監査においても不正ではない、ことの真相は市政だよりで一般市民に公開する」との説明で一応ケリはついた。

▼常磐交通と五市の間でバス問題が再発している。というのは十二月を期限して公開することになつていた株問題について常交側が公開できないと回答してきたことからバス問題がこじれてきたものだが、この分だと株の公開は無理のような見方さえでている。

不自由児らが演技

整肢療護園で盛会に



福島整肢療護園は二十五日午後一時から同園講堂でクリスマスの催しを行なつた。第一部讃美歌、第二部クリスマスキャロル、ぶどう園、同職員の合唱があり会場には久しぶりで同園を訪ずれ我子を慰めたお母さんやお父さん百余名がつめかけ頬をほころばして拍手をおくり盛会のうちに終つた。

（写真は整肢療護園児童クリスマス会場）

水道の凍結防止を

磐城市水道事業所は凍結で給水管が割れることがあるため、露出している部分をワラなどで巻くよう望んでいる。

内郷で野犬14頭を捕獲

内郷市保険衛生課では十七日から二十三日まで今年最後の野犬狩りと補足畜犬登録を実施した結果、登録二十六頭、注射六十七頭で野犬捕獲は十四頭だつた。これで今後は昨年より十二頭少ない七百十頭で、捕獲したのは五十頭になつた。とくに畜犬登録は年二回実施するが、三十七年は補足登録を三回もやつている。

全国交通安全協会長賞

内郷支部に

交通安全協会内郷支部（小野辰蔵支部長）は一月十六、十七の両日東京の日比谷公会堂で開かれる交通安全全国民総ぐるみ運動中央大会で、県内からただ一つ選ばれて日本交通安全協会長から表彰される。同支部は交通の激しい六号国道の取り締まりに協力、春、秋二回の安全旬間中は無事故の好成績をあげている。

永年勤続者を表彰

平市恒例の消防出初式

平市消防団恒例の新春出初め式は一月六日市内消防団員一千人が参加して行なうことになつた。当日は午前六時半に各分団毎に集合、午前九時から一、二、三分団員約百五十人が子鍬倉神社で無火災祈願のあと午前八時から三十米大通りで諸橋消防団長、岡田団長らによる閲団式、午前八時半に公会堂本館で永年勤続者などの表彰式。午前九時半から午後まで市内で梯子乗りの妙技を披露、午後四時半から三十米大通り南端でダルマ落しがある。

磐城で門松を廃止

磐城市は山林の荒廃を防ぐため門松を全面的に廃止それに変わる門松のカードをはるよう望んでいる。

青果市況（二十七日）

（果物）	
▽ミカン（一K）	一二〇―七五
▽リンゴ（一八K）	
▽紅　玉	一〇〇〇―五〇〇
▽デリシヤス	一五〇〇―八〇〇
▽ゴールデン	一三〇〇―八〇〇
▽インド	一五〇〇―七〇〇
▽バナナ	二〇〇―一八〇
▽カキ（ナマ）	三〇―二〇
▽みしらず（二〇K）	五〇〇―三〇〇
▽ハチヤ	二三―一五
▽シラタネ	五五―三〇
▽ヌキガキ	三五―一五
（野菜）	
▽タマナ	二三―八
▽ゴボウ	四〇―二〇
▽ニンジン	二五―八
▽タマネギ	三五―一五
▽カ　ブ	三―一
▽サトイモ	三三―一五
▽ホウレン草	一〇―五
▽ダイコン	一〇―二
丸ダイコン	五―一
▽サツマ	二二―六
▽バレイショ	一七―八
▽ヤマイモ	五〇―三〇
▽キリイモ	三五―二〇
▽カリフラワー	一八―八
▽ニ　ラ	三―
▽ハクサイ	五―二
▽ネ　ギ（小束）	四―二
▽〃	二〇―八
▽アブラナ	三―一
▽山東ナ	四―二
▽タイナ	二・五―一・五

保育所の入所者募る

磐城市で

磐城市では三十八年度に保育所に入所する児童の受け付けを一月十日から二十五日まで各保育所で行なうが、入所該当年令は満二才未満と三才以上で各保育所の定員は次のとおり カツコ内は三才未満▼江名百三十五人▼中之作九十人▼永崎六十人▼東四十五人（十五人）▼古港九十七人▼本町六十人▼愛宕八十六人（六人）▼潟五十四人▼住吉六十人▼泉八十人▼下川六十人▼滝尻六十人▼玉露三十人。

宴会幹事サンは悩んでいる
適当な宴会場が見つからずにお困りの幹事さん。ことにステキな会場あり。清潔でたのしくて、ご予算が生きて使える四階食堂です。
なお 忘年会 新年会のご予約は十名さまから五十名さままで お一人さま二百円からご用命を承つております
左は四階食堂のメニューの一部
ハンバークステーキ 一五〇円
ポークカツレツ 一五〇円
和定食 二〇〇円
一円硬貨百円で百二十円の商品券進呈
越
藤越

喪中につき年賀を欠礼させていただきます
産科婦人科 斉藤医院
斉藤正雄
平市南町五七 電二九〇二

喪中につき年賀を欠礼させていただきます
鈴木知水
平市田町七三 電二六一三

御会葬御礼
弊社前取締役会長故野崎満蔵殿夫人きむ殿葬送の際は御多忙中の処遠路態々御会葬を賜わり誠にありがとうございました 茲に御厚情を深謝し謹んで御礼申し上げます
昭和三十七年十二月二十七日
福島県平市菱川町三ノ一
常磐交通自動車株式会社
取締役社長 野崎喜八郎

御会葬御礼
当協会々長野崎理夫殿御母堂きむ殿葬送に際しては御多忙中の処遠路態々御会葬を賜わり誠に有難う御座居ます 茲に御厚情を深謝し謹んで御礼申し上げます
昭和三十七年十二月二十七日
社団法人 福島県乗合自動車協会

御会葬御礼
当社代表野崎理夫殿御母堂きむ殿葬送の際は御多忙中の処遠路態々御会葬下され厚く御礼申し上げます 茲に御厚情を深謝し謹んで御礼申上げます
昭和三十七年十二月二十七日
株式会社 協和印刷所

御会葬御礼
故母 野崎きむ 葬送の際は御多忙中の処遠路態々御会葬下され且つ御丁重な御香料を賜わり誠にありがとうございました 早速御伺いの上御礼申し上げるのが本意ですが略儀ながら紙上を以つて御礼申し上げます
昭和三十七年十二月二十七日
福島県平市旧城跡十二
喪主 野崎理夫
親戚代表 野崎喜八郎
友人代表 木山茂彦

バイクと小型車には是非
フヂクラタイヤを
御指定下さい
フヂクラタイヤは日本で一番古い小型車タイヤメーカーの歴史を持つています。その経験の中から産れたフヂクラタイヤはどのタイヤよりも安心してお使いになれます
○お近かくの特約販売店にお申し込みになればどんなサイズでもすぐ取付けられます
フヂクラタイヤ
オーツタイヤ
福島県総代理店
日新ゴム商会
平市五丁目十一 電話二九七八

急募
准看護婦
看護婦
家政婦
派出多忙 委細面談
平看護婦家政婦斡旋所
平市南町 電二三〇七

内科
小児科
高久医院
平市紺屋町 東宝民劇前 電二五一三

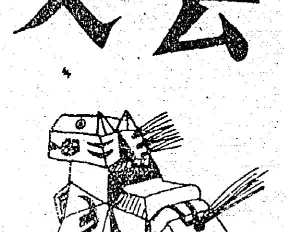
出前迅速
カツライスの部
松ライス 一六〇円
竹ライス 二二〇円
梅ライス 二七〇円
かつ丼の部
鶴かつ丼 一八〇円
亀かつ丼 二三〇円
味の とんかつ 大寅
平市三丁目 電二九六八

クリスマスデコレーションケーキの
盛況御礼とお詫び
弊店特製クリスマス・デコレーションケーキは格別のお引立てを頂き誠に有難う御座居ました
尚混雑のため御注文先によつては配達がおくれまして何かと御不便をおかけ致しましたので盛況の御礼をかねてお詫び申し上げます
各位
パンとケーキの店
開花亭
平5 電三四二

ごあいさつ
本年中は格別のお引立を戴きありがとうございました
年末年始の営業は左記の通りです
記
マルサ食肉部 年末無休、元日、二日は休業、三日から営業致します
居酒屋まるさ 年末、年始、無休
マルサ食品株式会社
平市古鍛冶町 電（代）五一八一

売つてよし 買つてよし
青果市場
（株式会社萬屋商店）
▶募集◀
女子事務員 3名
珠算3級程度
平市正内町
電2273
5501
2009

文芸



読書感想文中学部代表作

「ああ無情」を読んで

錦中一年　助川喜久子

私は世界文学の最高けつ作として知られているビクトル＝ユゴー作の「ああ無情」を読みました。この小説は人間の本当の自由を守ろうとする作者の気持が最も激しく表わされ、不正に満ちた社会に対する作者の悲しみといかりが激しく表わされているように思われ、私は感想を書いてみることにしました。この小説はジャンバル＝ジャンという男がパン一つを盗もうとしたため、一生を前科者として送らねばならなかった人物を主人公として書いたものです。

前にもいったように、ジャンは夫に死なれた姉の子のひもじさに見かねて、ただ一つのパンを盗もうとしました。そのため彼は、十九年間刑務所生活を送らねばなりませんでした。彼は姉の子を育てるために一生けんめい働きました。それでいて、パン一つ買うことのできない生活をしていたのです。私は、彼がパンを盗もうとした時の気持がよくわかります。しかし他人のためだからといって盗みをしてよいという理由はありません。人間にはだれにでも苦しいことがあります。しかし、人間はそれを乗り越えて行かねばなりません。ジャンの苦しみは、パン一つ買えなかったことだと思います。その苦しみをがまんしきれなかったジャンは弱い人間なのでしょうか。またジャンは、一人残された子供のことが心配の余り脱獄できないようにしてしまいました。だからジャンは弱い人間でなくて、考えが浅いのだと思います。彼はきっと、盗もうか盗むまいかと迷ったに違いありません。そして、とうとう盗もうという気持に盗むまいという気持が負けてしまってあのようなあやまちを犯してしまったのでしょう。

やっと出所した彼を待っていたものは、世間の冷たい目でした。彼はそれをこらえきれませんでした。私だってそういう立場に立てば、くじけてしまって又、もとのような悪人になってしまったことでしょう。それに私は世間の人々の態度にも賛成できません。そのような時、一人だけジャンへあたたかい手をさしのべてくれた人がいました。それはミリエル司教です。司教は、常にまずしい苦しい者の味方でした。ジャンは、親切な司教の説明を聞いて正しく立ち直りました。しかし、それは一時の感情でした。彼は司教の家から、生れて初めて自分の欲のために、盗みをしました。それが後のジャンの不幸を招くもとになったのです。その時のジャンの心は真黒になっていたのかと思う程私はにくらしくなりました。が、司教の態度には感心しました。司教は、刑事に引き立てられて来たジャンについて、弁解してくれ、その上、ジャンが盗んだ品物をジャンに与えました。私は、司教は、なんてお人よしなのだろうと思いました。又、私が司教だったら、これ以上ののしりきれないほどののしってやったことでしょう。それにくらべ、司教は本当に偉いと思いました。もし司教が先にジャンを悪くいっていたら、刑務所の中で、彼は司教を呪ってやまなかったと思います。そのよう時、ジャベール警視はジャンを怪しみました。そして彼とジャンがパリへ行けばジャベールも行くという離しがたいものがありました。無理もないことと思います。だって彼は、黄色の旅行券とは、刑務所を出たものだけが持っているものなのです。ジャベールは、ジャンを苦しめるためにいるような男でした。いくら刑事でも、少しは、なさけがあってよいと思います。だから、私はジャベールをとてもにくらしく思いました。やはりジャンのような人間でもよい心があることがわかりました。それは、後にジャベールがジャンは無罪であるというあかしを立ててくれたからです。これもみな司教のおかげだとつくづく思い返しました。

私はこの本を読んで、一番感じさせられたことは、人間の愛、神の愛を知って、なんとか正しい人間の生き方をしようと努力するジャンに対し、それを許さなかった世間の態度が、彼の一生をさびしくみじめにさせたことで、そのため、彼がそれに、すさまじい勇気をふるいおこして打ち勝つことであります。

私は、この本を読み終って、かわいそうだと思っただけでなく、社会の無情さと不合理、そして、冷たい法律の欠かんを鋭くついたものが描かれているように思い、なにかつくづく考えさせられるものがありました。

ことしはお正月も明るく

開拓農家四十八戸に点灯

平農地事務所は今年度事業として開拓農家の電気導入を図ってきたが、今年度は一般受電が二十二戸、風力発電二十六戸、計四十八戸を完成、これでお正月は明るい電灯の下で迎えられる。総事業費は、五百十四万一千六百円だが、これでもまだ二百戸はランプ生活を送っている。このため来年度は総事業費一千百六十二万六千円で六十九戸に電気導入をする予定になっている。来年度事業計画は次のとおり。

▽来年度風力発電＝三和村沢渡五戸、同村上三坂字水田二戸▽一般受電＝平市上荒川字実堂一戸同、市石森山一戸、小川町上小川字戸渡二十五戸、平市赤井岳下四戸、三和村沢渡十四戸、川前村大津辺山一戸、同村小白井二戸、田人村雲橋十戸▽水力発電＝田人村井出四戸

▽今年度完成▽風力発電＝三和村下三坂字東山四戸、川前村小白井一戸、田人村井出九戸、同村貝泊五戸、同村その他地域七戸▽一般受電＝田人村鳳越十四戸、三和村永戸四戸、同村下三坂字東山四戸

寒暖の変動大きい

三カ月間の天気予報

磐城市の小名浜測候所は一月から三月までの三カ月間長期予報を発表した。

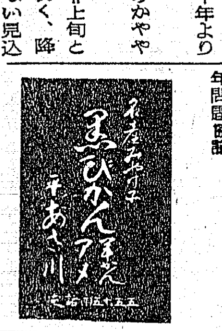
「概況」一月、二月は寒暖の変動が大きく時々寒さのきびしい期間があるが、寒さは余り長続きしないでしのぎやすい冬となる見込み。積雪は一般に平年並みか少な目で一時的な大雪はありそう。三月は時々寒さのもどりがある見込みで不順な天候になりそう。

「気温」▽一月＝上旬と中旬は時々寒さの厳しい期間があり、下旬は高くなりそう。月平均では平年並かやや高目の見込み。▽二月＝一、二回平年より低い時期もあるが、全般に高目の日が多い見込みで、月平均でも平年より高目になりそう。▽三月＝月平均で平年なみかやや低目となる見込み

「降水量、積雪」▽一月＝上旬と中旬は冬型の天候になり易く、降水量は平年並みかやや少ない見込み。一時的な大雪はありそう。▽二月＝降水量は大体平年並みの見込み。▽三月＝天気が変わりやすく時々大きく崩れる見込みで、月の総降水量は平年並みかやや多くなりそう。

親と子の感想文を募る

県青少年問題協議会は青少年にふさわしい本と映画の感想文を募っている。親と子どもが一緒に読んだ本、映画の感想文に限り、一組で応募する。四百字詰原稿用紙で小学生は千二百字、中学生以上は二千字以内、締め切りは一月十日宛先は福島市杉妻町一六、県青少年問題協議会。



高校進学は千三百

勿来地区　就職希望者は七百名

勿来地区の来春中卒生は男一千七一人、女三百六十九人の計七百三十八人　女　千二十四人の計　千十人、進学希望者は一千二百五十百二人で就職希望者は男三百六十五人（男六百五十五人、女六百一人）家事手伝い百十七人（男六十二人、女五十五人）となっている一方求人総数は男九百二十二人女百八十四人の計一千八百六人で一千七十六人も就職者が少ないという現況である。

納税組合の実績調べ

県石城事務所税務課がまとめた個人事業税二期分（九―十一月）の調定額二千百三十八万一千円で前年同期の二千六百四十二万二千円より五百四万一千円の減となったこれは基礎控除二十万円のほか専従者一人につき五万円の控除が認められたため。納税率は七十三・八%で前年より五・二%上回っている。納税貯蓄組合に加入している一千七百六十八人の調定額は一千三百五十七万三千円、納税率は九十五・二%、組合未加入者一千七百六十人の調定額は七百八十万八千円で三十六・七%の納税率。市町村別の納税組合実績は次のとおり。（金額は調定額）

▽平市＝三百三十八万七千四百三十円、九十九・六%▽磐城市＝四百三十七万六千六百十円、八十八・九%▽勿来市＝百八十四万四千八十円、九十九・七%▽常磐市＝百四十三万二百七十円、九十八・九%▽内郷市＝九十万五千百八十円、八十七・五%▽遠野町＝十四万五千百九十円、九十・二%▽田人村＝二万四千八百円、百%▽好間村＝三十九万四千四百四十円、百%▽四倉町＝九十万六千二十円、九十九・四%▽小川町＝十三万三千百五十円、百%▽川前村＝二万六千七百九十円、八十六%。

漁村青年研究発表会

県、県漁連主催の第七回漁村青壮年婦人グループ活動実績発表大会は一月十二日午前九時半から平市公会堂日本間で開く。発表者は漁協青年、婦人、水産加工グループ小舟組合員などで課題は①水産業の技術改良②水産業の経営③漁村生活の改善④グループ活動の運営⑤海難防止対策上の創意工夫など

テレビ　ラジオ

NHK第1【今晩】

- 6.05 家なき子
- 31 1丁目1番地
- 7.20 時の人　時の話題
- 30 今週の明星
- 8.01 放送演芸会 ❶高津の富 ❷かけとり
- 9.10 ニュース解説
- 25 芸能ホール
- 10.00 きょうのニュース
- 45 科学千一夜
- 11.05 清元「曾我菊」
- 35 海外便り

ラジオ福島

- 6.00 少年講談
- 35 歌謡パレード
- 7.15 ミュージッククオーター
- 30 犯人を挙げろ
- 8.00 半七捕物帳
- 30 民謡で行こう
- 9.00 平凡アワー
- 45 この道を行けば
- 10.10 私本太平記
- 30 コロムビアポピュラーアワー
- 11.05「球形の荒野」
- 31 ミッドナイトコンサート

【明朝】

NHK第1

- 5.05 村のこだま
- 30 あの雲こえて
- 6.15 村の広場
- 40「行雲流水」
- 7.15 県民の時間
- 45 朝の訪問
- 8.05 朝の名曲
- 31 小説「朝の波紋」
- 9.05 うたのおじさん
- 31 懐石の作法

ラジオ福島

- 6.05 農家の手帳
- 25 リズムと共に
- 7.15 パパいってらっしゃい
- 30 ね？ナイショだよ
- 8.05 おはようDダックス
- 35 チエミはごきげん
- 9.00 君の名は
- 20 志ん朝のモダンジョッキー

NHK【今晩】テレビ

- 6.00 あすをつげる鐘「少年福沢諭吉」木浪茂　永井百合子
- 30 歌ザ・ピーナッツ
- 35 眉月の誓い　太田博之　ほか
- 7.15 バス通り裏　小栗一也　露原千草　織賀邦江
- 30 劇「おはん一代記」（再）森光子　神山繁　藤村秀夫　長岡輝子　北沢彪　沢村貞子　平松淑美　蜷川幸雄　北林早苗　他
- 9.00 漫才「歳末風景」
- 30 きょうのニュース
- 10.00 ニュースの焦点
- 15 黒の組曲「赤猫」（か）露口茂　小林昭二　井上昭文　他
- 45 時の表情
- 11.05 海外ニュース
- 15 夜のしらべ

「27日」テレビ

松本清張シリーズ物

◆黒の組曲（後10・15）「赤猫」

火事とけんかは江戸の華、度重なる大火に、人々は半鐘がなると"赤猫"が来たと恐ろしがった。ところが牢にいる科人たちは赤猫に大喜び、火事が大きくなると、鎮火するまで牢払い、久しぶりに娑婆の空気が吸えるからだ。そのまま逃げてつかまったら獄門打首は必定、大抵は皆おとなしく帰ってきた。これは、牢払いの際、悪い仲間に引ずられて強盗の見張をつとめ、牢に帰れず、逃亡の旅をつづける小心な男のものがたり。―火が牢屋敷にまで移り、科人一同、牢から一時放たれることになった。野州無宿平吉も喜ぶ一同にまじって町へ出た。尋ねる人もなく、路傍で一夜を明した後、同じ牢に居た越後無宿新八に出会う。新八は友だちがいるからと平吉を待たせてある質屋に入った。やがて出てきた彼は風呂敷包みをかかえ、鋭く平吉の手をひいて一目散に走り出す。新八は女を殺して金と着物を盗んできたのだ。お前は相棒だと脅され、牢へ戻ってもう直ぐ釈放の夢も破れて平吉は江戸から姿を消す……。

ラジオ

墨のすべてを探る

◆科学千一夜（①後10・45）「墨」

出演　東京工業大学教授　稲村耕雄　東京大学動物学教室　岩井英次

お歳暮と書いた黒々とした字、書き初めの鮮やかな字、年賀状の字などに使われる墨はこの季節には欠かせないものだ。そこでこの時間はこの"墨"のすべてをさぐってみる。墨は奈良時代に源を発し、現在では九十パーセントが奈良で生産されている。その製法は、菜種油、又は松マキを燃やしたスス、つまり炭素をにかわでくっつけたものと言われている。

曾我兄弟の後日話を聞く

◆邦楽名曲選（①後11・05）清元「曾我菊」

浄瑠璃　清元寿美太夫　三味線　清元栄治

富士の裾野に父の仇を討ち、華々しく散った曾我兄弟にまつわる後日話である。十郎の恋人虎御前が今は尼となり、そのなきあとをたずね一人裾野をさまよう。するとそこに一人の翁が現われ、小高い山の上の、亡きがらを埋めたしるしの松へと案内する。虎御前は涙ながらに供養をするが、やがて翁は仇討の苦戦の物語を勇しく語ってきかせるという浄瑠璃で清元の中でも気品を備えた名曲演奏は、清元高輪派の美声家である清元寿美太夫と三味線の名手清元栄治のコンビである。

宇宙通信から月衛星まで

◆座談会（②後8）出演

東大教授　畑中武夫
〃（予定）久野久
科学朝日編集部　岸田純之助

一九六二年の科学界で最大のできごとは、やはり宇宙開発関係のものであった。米ソはたがいに実用衛星だけでなく、金星ロケットや火星ロケットも打上げて話題をまいた。この時間は、一九六二年の宇宙開発の成果と将来への展望を語り合ってもらう。実用衛星も、今年は通信衛星が世界の注目を集めた。テルスター方式によって、大西洋をへだてたヨーロッパとアメリカの間で、テレビ国際中継が成功し、いよいよ通信衛星による国際テレビ中継に向って大きく一歩踏み出した。

作文でつづるこの一年

◆婦人の時間（②後9）「母と子の窓」

構成　ふじたあさや
音楽　服部公一

今年も、交通事故、入試、或いは地方によっては水害など、お母さんも子どもも、いろいろな問題をかかえてこの一年を過してきた。そこで「母と子の窓」では、お母さんとこどもの作文を一般募集し、この一年を振りかえり、更に新しい年の計画を期待したい。

昭和三十七年に起った社会での出来事、家庭での出来事が、母と子の生活にどんな意味をもったか、全国各地域、環境の中での経験を母子の立場から綴って貰って、教育関係の事件のメモをはさみながら音楽を入れて構成する。

映画　今週の番組

（平市）

◉世界館　二日迄　電[illegible]
六、五三　女の一生
八、二七　私は二歳

◉ひかり座　七日迄　電[illegible]
六、〇五　ブラボー砦の脱出
六、四〇　バラバ

◉聚楽館　二日迄　電[illegible]
八、四五　パラダイス
六、五〇　昼下りの決闘

◉東映劇場　二日迄　電[illegible]
六　四四　大当りさかさま仁義
八、二四　勢揃い東海道

◉民劇　二日迄　電[illegible]
六、三〇　サラリーマン無鉄砲一家
八、一五　駅前飯店

◉平館　二日迄　電[illegible]
六、一五　青い山脈
八、二五　花と竜

◉平松竹　二十九日迄　電[illegible]
七、〇〇　ひとり寝
八、三一　熱愛者

◉三夜東映　二十七日迄　電[illegible]
休館

◉ニュー国際　二十七日迄　電[illegible]
六、四〇　グラマー誕生
相打つ女体
女体の神秘
裸女の花園
処女の性教育
八、四五　肉体の野獣

銘菓 六段最中
平名物
福島県土産品の品評会に於て第一等の県知事賞を授与されましたこれ偏に各位のお引立の賜と御礼申し上げます
平駅前 六段本舗 平凡 電話2509
六段羊羹

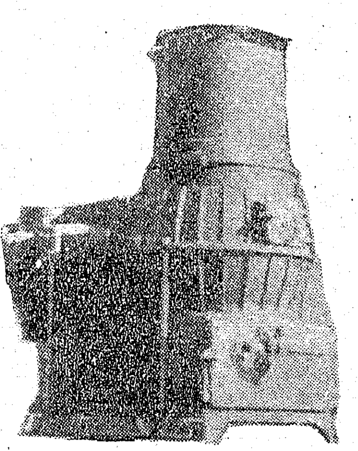
不動産売買、仲介評価貸家斡旋
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切際、色川材木店内 電二三四一番

女店員募集
恋の酒は音楽
恋の宴は歌
恋が宴席に列する時
恋は長座する
バー 恋
平市仲見世 電3975

マルシチ醤油
お食事がおいしくなる……マルシチ!!
一・八リットル
▽お買求めは有名店で
製造元 高橋彌次右衛門商店 今市市
特約店 丸仙 平水産魚 平市

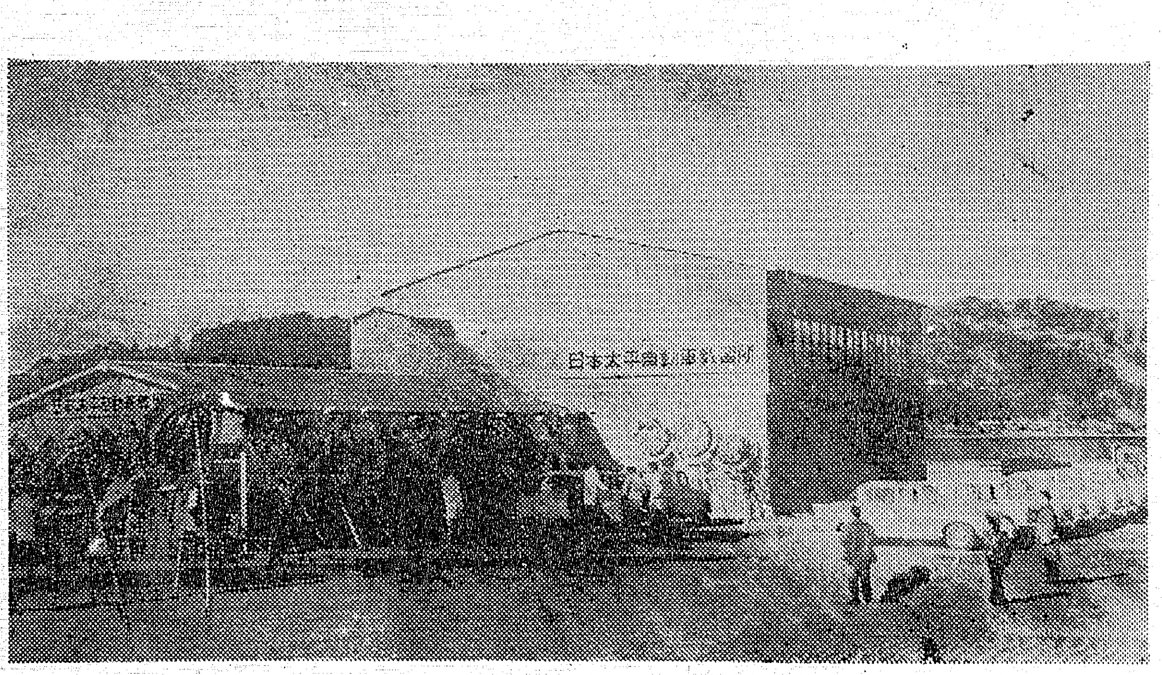
堅牢にして素晴らしく沸き早い
タイル風呂にも桶風呂にも間違いのない高性能
特許 大黒風呂釜を 厚銅製 10年保証
■ガス・石油・木炭・薪・石炭 その他何んでもたける
■塵芥処理にも一役
製作本舗 大黒釜屋
平市正月町19 電4583

内科 外科
金成医院
平市鎌田町 電二八二六番



驚異的経済の
粉炭ストーブ
最低の費用で最高の暖房効果!!
それが
キョーワストーブ
の真価です!!
常磐炭礦福島県販売株式会社
平市田町24 TEL（代）6141

日本太平自動車教習所開設



ご挨拶

毎々格別のお引立てを賜わり誠にありがとうございました。

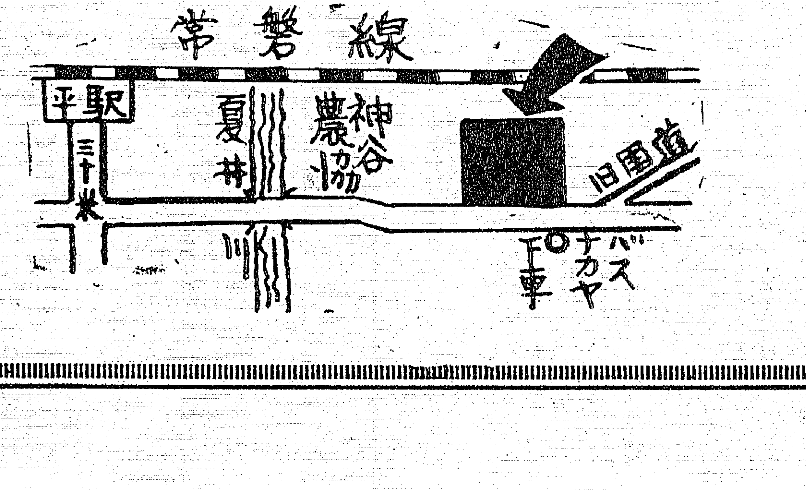
山徳ホテルはかねてから各方面のご支援とご協力と、そして強いご要望によりまして平市神谷地区内（国道側）に一三・九〇〇平方米の広大なるコースを誇る日本太平自動車教習所を設立、二十四日から開設の運びとなりました今後は運転技術者の育成を通じて一層のご奉仕をいたしたくよろしくお願い申し上げ開設のご挨拶といたします。

尚運転免許の受験を志しながらご都合などでお困りの方は遠慮なくご相談下さるようお待ちしております

昭和三十七年十二月二十七日

所主　山本トクエ
所長　菊地巧
次長　柴山銀蔵
外職員一同

山徳ホテル
平市尼子町 電3730・3859 6372・6685



交通案内
■平からのバス便 四倉行久之浜行使用
■四倉方面からのバス便 平行、勿来行使用
■下車停留所は ナカヤ前停留所にて下車

施工 高木建設株式会社 平市尼子町 電六七二七
コース施工 岩城ブロック工業株式会社 平市大町（岡田ビル二階）電五四二八
整地 旭建設株式会社 平市才槌小路 電六八〇七

日本太平自動車教習所
所主 山本トクエ
平市大字塩字徳房内39番地